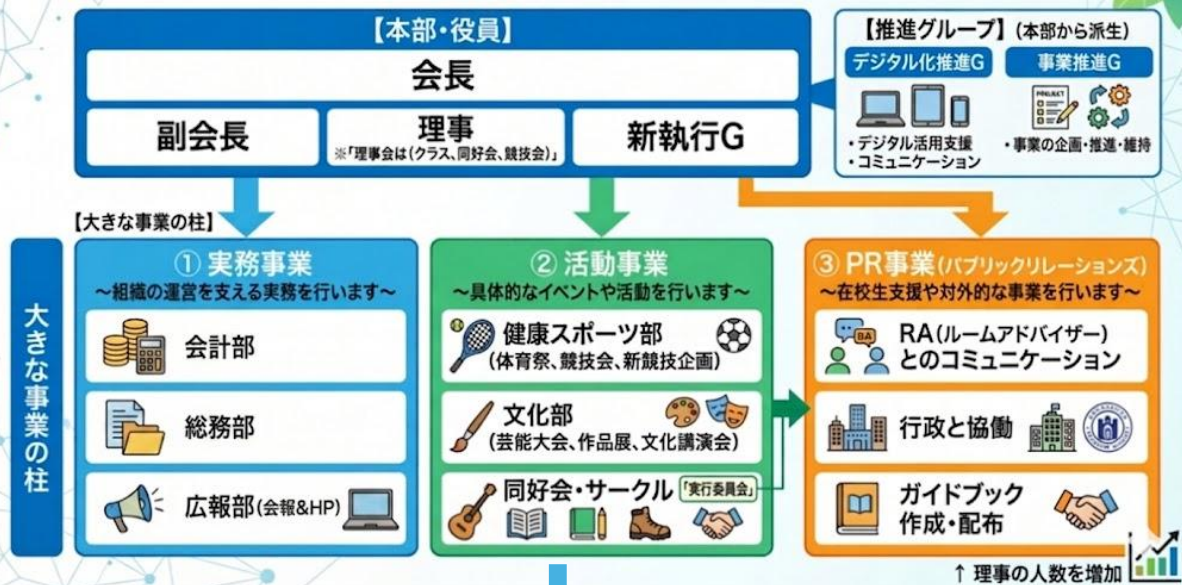


# いきいき同窓会組織図/役割分担の案



※ホームページ制作メンバーを増強し、デジタル化を推進します  
 ※同好会実行委員会→同好会運営委員会として、同窓会を運営するメンバーであることを再認識すると共に、位置づけを明確化して一体感を醸成する場とします

従来の部長会にかわり、各部部长並びに昨年度募った「新執行G (含デジタル化推進G/事業推進G)」メンバーを含めた「運営委員会」での話し合いを基に運営にかかわる全般的な企画、立案を行い、理事会に諮る議案作成について協議し、議決機関で決定された諸事項および日常業務の運営に関わる業務を行います。

- ★健康スポーツ部 (体育祭、競技会、新競技企画)：別府義博  
 ※競技大会・新規スポーツの同好会化を目指す。事業推進Gと協働→ポッチャ・モルツ
- ★文化部 (芸能大会、作品展、文化講演会)：井上克子  
 ※各行事に会員からの参加者を募り、実行委員会をつくり、その事務局として機能する
- ★同好会推進部：井上忠  
 ※各同好会の意見集約を業務とし、同好会からの理事選出を推進する

市民大生向けのガイドブックは、これまで広報部や同好会推進部が単独で担当してきましたが、内容については運営委員会で検討し、編集制作チームを募り制作に当たります。

※同好会推進部は2022対策の目玉として新規同好会の設立や、新規スポーツを同好会化して新たな魅力を創出することを目的に設立されましたが、ひとつの部が担当するには負荷が大き過ぎる、設立の意味や目的が理解されなかったなどの声が上がっており、残念ながらその機能は十分に発揮されませんでした。そこでこれらの取り組みは今年度から新執行G直属の組織としてやっていくのが妥当と判断しました。今年度は、同好会推進部は同好会とのコミュニケーション推進を主な業務とし、各同好会の活動の様子の収集、同好会からの理事選出推進などを担当します。また助成金の配布はこれまでの様なセレモニーとしてのトップダウンのスタイルはやめて会計部が担当し、同好会がどのような活動をしているのかを同窓会員に知ってもらうための助力をお願いすることとします。集めた情報はホームページ等で会員にお知らせします。情報集約をすることで、ボトムアップの具現化を図ります。